ボーリング柱状図

調　査　名　橋梁詳細設計業務委託

ボーリングNo

事業・工事名　平成29年度 主要地方道吉田豊栄線(戸島)交通安全施設等整備事業

シートNo

ボーリング名	Bor.1	調査位置	広島県安芸高田市向原町戸島地内	北緯	34° 37' 46.0"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	平成 29年 9月 15日 ～ 29年 9月 23日	東経	132° 42' 40.4"
調査業者名		主任技師		現場代理人 / コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	219.41m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	D1-B(東邦地下)	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	19.00m								エンジン	NFD-13(ヤンマー)	ポンプ	BG-3C(東邦地下)

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	218.96	0.45	0.45		表土、礫混り粘土質砂	黒～暗黄褐			腐植質。コンクリート片混入。
1	218.41	0.55	1.00		盛土、玉石混り砂礫	暗褐灰			護岸背後の石積み玉石。
	217.71	0.70	1.70		盛土、礫混り粘土質砂	暗褐灰	緩い		中砂主体。細粒分，礫分を含み粒度分布が広い。
2									
3					玉石混じり砂礫	淡褐	非常に密な～中ぐらい		河床堆積物。 礫はφ10～100mmの亜円礫主体。マトリックスは粘土混じり中砂。
4									
	214.41	3.30	5.00						
5	213.96	0.45	5.45		粘土混じり砂	淡青灰	緩い		細～中砂。 細粒分が多い。
6	213.01	0.95	6.40		礫混じり砂	暗黄褐	中ぐらい		上位と比較して，礫径が小さい。 細粒分もやや少ない。
7					玉石混じり砂礫	暗褐～緑灰～黄褐	非常に密な		洪積世の玉石を含む礫層。 コア長L=5～20cm(最大30cm) の流紋岩硬質玉石主体。頻度1:2～3個/m。 マトリックスは中砂主体の混合砂と軟質クサレ礫及び細粒分で占められる。充填度は良好で土塊としての自立性に富む。色調は褐色→緑灰→黄褐と変化する。
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
	203.51	9.50	15.90						
16					玉石混じり砂質粘土	黄褐～灰		硬い	層相は上位に似るも，マトリックスの砂分が少なく細粒分主体。
17	202.11	1.40	17.30						
18	201.51	0.60	17.90		礫混じりシルト質砂	黄褐～淡黄褐			古い崖錐堆積物。 中砂主体の混合砂。礫分は少ない。
19	200.41	1.10	19.00		風化流紋岩	淡黄	非常に密な		基盤である流紋岩。 岩構造は明瞭であるが，芯部まで風化が進み土砂化が著しい。 DH級，軟岩IIに区分。

孔内水位(m)／測定月日	深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
9/8	1.15	5	2	3/13	10/33	9
	1.48					
	2.15	4	12	22	38/30	38
	2.45				50/0	
	3.00	貫入不能				
	4.15	9	11	30/3	50/28	54
	4.43					
	5.15	2/12	2	3/8	7/30	7
	5.45					
	6.15	8	10	9	27/30	27
	6.45	50/3			50/3	500
	7.15					
	7.18	50/2			50/2	750
	8.15					
	8.17					
	9.15	18	13	9	40/30	40
	9.45					
	10.15	14	20	16/5	50/25	60
	10.40	50/8			50/8	188
	11.15					
	11.23					
	12.15	13	26	11/2	50/22	68
	12.37				50/0	
	13.05	貫入不能				
	13.05				50/0	
	14.00	貫入不能				
	14.00					
	15.15	50/3			50/3	500
	15.18					
	16.15	3	4	7	14/30	14
	16.45					
	17.15	3/11	12	11/9	26/30	26
	17.45					
	18.15	17	19	14/6	50/26	58
	18.41					
	19.15	15	17	18/8	50/28	54
	19.43					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験(　)	掘進月日
2.15	P-1	㊀ 物理		9/15
2.45				
4.15	P-2	㊀ 物理		9/16
4.43				
5.15	P-3	㊀ 物理		
5.45				
6.15	P-4	㊀ 物理		9/18
6.45				
				9/19
				9/20
				9/21
				9/22
				9/23